

休校中の学習の進め方と課題

皆さん、元気に過ごしていますか。

休校中に取り組んでほしいことをまとめました。よく読んで確認しながら、計画的に進めてください。

前回の休校中の反省を活かし、ぜひ「今為すべきこと」をしっかりと考え過ごしてください。白いシステム「手帳」を活用し、学習の計画や実施記録を必ず書き込みましょう。

教科	学習の進め方と課題
国語	<p>現代文 ①『錬成現代文B』 1・2・3 ⇨5/7提出 (国語科通信参照) * 本文に線を引きながら詳細に読解。辞書引きをする。 * 「要約トレーニングノート」も丁寧に解く。要提出。</p> <p>古典 ②『短期集中シリーズ 古文ノート 助動詞編』 ⇨4/27提出 (当初の予定から変更) * 分からないところは、『新明説総合古典文法』で徹底的に調べて完成。空欄なし。</p> <p>③『力をつける古典ステップ3』 古文 1・2 漢文 14・15 ⇨5/7提出 (国語科通信参照) * 本文読解に力を入れよう。『新明説総合古典文法』、『精説漢文』、辞書必須。</p> <p>④授業の予習を徹底! (今後の進度) 古文1、『枕草子』「中納言参り給ひて」 2、『徒然草』「あだし野の露消ゆるときなく」 3、" 「家居のつきづきしく」 4、『方丈記』「行く川の流れ」 漢文 1、思想 孟子「性善」/ 荀子「性悪」 2、故事・寓話「画竜点睛」「漱石枕流」「病入膏肓」「梁上君子」「杞憂」</p>
数学	<p>数学Ⅰと数学Aの教科書を使って、数学Ⅰ+Aの復習を徹底して学習しよう。 数学Ⅰ復習用ノートと数学A復習用ノートの2冊準備し、ホームページから課題チェック表をダウンロードしてノートにそれぞれ貼り、次のページにある問題を解き、チェック欄を活用して、数学ⅠAのレベルアップをしよう。</p> <p>数学Ⅰの教科書 P21、32、44、45、46、64、65、82、93、117、118、119、139、157、158、159、183、184、185</p> <p>数学Aの教科書 P38、60、61、62、95、96、107、108、109、132、142、150、151、152</p> <p>課題提出 4月27日(月)</p>

英語	<p>・英語総合問題演習「WIDE ANGLE Infinity 3」に、辞書やクラウン文法書を活用しながら取り組むこと。 1日1課をめどに進めましょう。* LESSON10までを空欄のないように埋め、4/27(月)に提出！</p> <p>・学校再開後間もなくの朝学習で、「音読英単語」のテストを行います。第1回の範囲は、Unit4(pp.102～113)です。 あらかじめ勉強しておくこと。</p>
理科	<p>【文系】 理科応用A(生物基礎) ・「センター試験対策問題集 生物基礎(啓林館)」のp.81～89(第8章のうち、授業で履修した範囲)と、p.2～19(第1章すべて)を自習してください。 ★自習の方法 ⇒ まずは各問題を自力で解いてみよう(時間が表示されている問題はその時間内で)。間違えた問題は、問題集のCHECK POINTや解答編、教科書を使って確実に理解しよう。それでもわからない問題については、出校後の授業で解決してください。なお授業は「第8章」からスタートします。</p> <p>地学基礎 ・既習の単元は『地学基礎の基本マスター』の基礎事項を確認し、基本問題・例題・練習問題をノートに解く。1日2ページのペースで。 ・未習の単元は、教科書を読み進める。図や写真もよく見て、大事な内容を読み取るようにする。</p> <p>【理系】 物理基礎 ①教科書「物理基礎」の16～38ページを予習する。例題等を参考にして問題も解く。特に29ページの等加速度直線運動の3式を使えるようにし、図17の3つのグラフの読み取りができるようにする。 ②問題集「セミナー物理基礎」の「序章 物理に基礎演習」で数値の扱い方や有効数字を自学し、「1 物体の運動」について、プロセス・基本例題・基本問題を予習してください。ただし、「物理」と記されている問題は除く。 ※上記②は、演習用ノートに解いて、休校明け(GW明け)に提出。また、休校明け(GW明け)に教科書16～33ページと問題集「セミナー物理基礎」の「序章 物理に基礎演習」「1 物体の運動」の範囲で課題テストを実施します。</p> <p>化学 教科書第3編「無機物質」pp.154～177を読み、化学式、反応式を整理する。その際、サイエンスビューのpp.144～165を見ながら学習すること。セミナー化学基礎+化学pp.192～207のプロセス、基本例題、基本問題、標準例題、標準問題、実践問題をノートに解き、丸付け、直しをする。 休校明け(GW明け)に課題テスト:セミナー80%、教科書10%、その他10%程度 無機化学は自学でできる分野です。</p>

<p>地歴 ・公民</p>	<p>日本史B ・資料集「新詳日本史」の付録「史料の基礎」を暗唱できるくらい音読する。1「紀元前1世紀頃の倭国」、2「紀元1～2世紀の倭国」の2つは暗唱できるようになること。 ・「詳説日本史整理ノート」空欄補充をする。ただ書き写すだけでは知識が定着しないので、教科書を読んで、ある程度覚えてから取り組む。数回繰り返す。 ・「詳説日本史整理ノート」がある程度進んだら、「ゼミナール日本史」で問題演習に取り組む。</p> <p>地理B(文理共通) ・『ウィニングコンパス』のまだやっていない箇所を、「ポイント整理」のところは1日1ページずつ、「演習問題」のところは1日2ページずつ問題を解くこと。 ただし、問題集本誌に直接記入せず、リポートノートに書くこと。 (例)4/10～P.82村落・都市のポイント整理、4/11～P.83村落・都市のポイント整理、・・・4/14～P.86 & P.87村落・都市の演習問題 のように ※自分で○付けすること。演習問題は解説をしっかりと読んで、どのようにして正解に至るのか、意味を理解すること。</p> <p>世界史B ①教科書p10ページから、読み進め、Step②へ。 ②『新世界史研究ノート』を授業日に1ページずつ進める(週4ページ相当)。 ③抜き出した語句を、教科書上、資料集上でアンダーラインする。</p>
<p>躍進Ⅱ (ABC)</p>	<p>自分が研究(探究)したいテーマについて、文献やインターネット等で資料を集めておきましょう。論文や報告書等がでている場合もあります。すでに分かっていることと、まだ分からないことを区別しておきましょう。なお国内で報告された論文であれば、“Cinii”というサイトで検索できます。なかにはダウンロードできる論文もあります。 ※テーマを決めていない人は、新たなテーマを考えてみるのもよいでしょう。</p>
<p>スタ ディーサ ポート</p>	<p>4月13日(月)に実施する予定だったスタディーサポート(学力・学習状況リサーチ)を4月27日(月)に次の日程で行います。 ①8:45～9:35 学習状況リサーチ ②9:45～10:55 国語 ③11:05～12:05 数学 ④12:55～14:05 英語 ⑤14:15～15:05 振り返り</p>
<p>小論文</p>	<p>①小論文「リポート完成ノート」 STEP2・STEP3まで各自で進める。 * 4/27(登校時)提出 …全員分を送付するので期限厳守で。 * STRP1の未受験者は、STEP1をやること。</p>